

# 第2回 福島を拓く イノベ構想参画促進セミナー!!

福島県では、「福島イノベーション・コースト構想」のもと、東日本大震災及び原子力災害によって失われた浜通り地域等の産業を回復するため、当該地域の新たな産業基盤の構築を目指して、産業集積や人材育成、交流人口の拡大等に取り組んでいます。イノベ構想の取り組みを加速させていくにあたって、福島県浜通り地域等15市町村だけではなく、会津地域や中通り地域の地元企業の積極的な参画が今後ますます重要な要素となります。そこで今回、イノベ構想について、中通り地域はじめ県内全域の企業等の皆様に理解を深めていただき、福島県内における広域での関連事業への参画や進出企業・関連企業との連携・商取引等の促進を目的とした説明会を開催いたします。また開催に併せて、福島県が整備した医療機器の開発から事業化までを一体的に支援する国内初の医療機器開発拠点である「ふくしま医療機器開発支援センター」をご見学いただきます。

定員  
**100名**程度  
(会場参加50名・  
オンライン参加50名)  
※見学会30名  
(先着順)

福島イノベーション・コースト構想の取り組みを理解し、その支援制度やネットワークを活用しながら新たな取り組みを始めてみませんか？

開催日時

令和4年

**12月21日(水)** 13:30~15:30  
※見学会 15:30~16:30

会場

ふくしま医療機器開発支援センター 大研修室  
(福島県郡山市富田町字満水田27番8)

対象

イノベ構想に関心のある事業者、  
イノベ関連事業に取り組む事業者(イノベ企業)、  
イノベ企業とのネットワークを作りたい事業者、  
行政機関、支援機関関係者等



講演①

地域企業のイノベ構想への参画に向けて

【講師】  
福島県ハイテクプラザ  
所長 **大和田野 芳郎 様**

【内容】

イノベ構想における新たな産業基盤の構築の実現に向けて、県内企業の技術開発や実用化等を発展させていくためには、県内全域の様々な分野・機関と連携を図ることが重要であり、それぞれが産業集積を一層加速させていくものと考えます。

そこで今回は、県内の工業振興を図るために設置された公設試験研究機関である福島県ハイテクプラザ大和田野所長より、航空宇宙やロボット分野をはじめ、イノベ構想の重点分野に係る企業の技術開発等に対するハイテクプラザの技術支援の取り組み等についてご紹介いただくとともに、ハイテクプラザの立場から、地域企業のイノベ構想への新たな参画に向けて期待されることとお話しいたします。



講演②

イノベ構想における「ふくしま医療機器開発支援センター」の役割とその取組について

【講師】  
ふくしま医療機器開発支援センター  
センター長 **小林 利彰 様**

【内容】

イノベ構想の重点分野のひとつである「医療機器産業」は、成長産業として産業復興の柱と位置づけ、市場規模は今後も拡大が予想されています。

そのような中で、郡山市を拠点に医療機器の開発から事業化まで一体的に支援しているふくしま医療機器開発支援センターでは、医療機器の安全性評価試験を始め、ものづくり企業の医療機器分野への新規参入や医療機器メーカーの技術開発、医療従事者や学生への人材育成など多岐にわたった支援を行い、医療関連産業の育成・集積に向けて中核的役割を担っています。

そこで今回は、小林センター長より、国内外の医療機器メーカーや医療機関、大学などの幅広いニーズに応えることができるハブ拠点として、センターの機能や取り組みについてお話しいたします。

13:30 開会挨拶・趣旨説明

13:35 第I部 講演

講演① 演題：地域企業のイノベ構想への参画に向けて

講師：福島県ハイテクプラザ 所長 大和田野 芳郎 様

講演② 演題：イノベ構想における「ふくしま医療機器開発支援センター」の役割とその取組について

講師：ふくしま医療機器開発支援センター センター長 小林 利彰 様

15:00 第II部 説明

テーマ：イノベ機構の産業集積の取組について

15:30 閉会

15:30 施設見学会

見学先：ふくしま医療機器開発支援センター

●電気・物理・化学的安全性試験、模擬手術室等一部施設の見学



ふくしま医療機器開発支援センター

令和4年

# 12月21日(水)

令和4年度 福島イノベーション・コースト構想企業参画促進事業

## 第2回 福島の未来を拓く 全体説明会 イノベ構想参画促進セミナー!!

定員  
**100名**程度  
(会場参加50名・オンライン参加50名)  
※見学会30名(先着順)

参加申込書

### <福島イノベーション・コースト構想とは?>

福島イノベーション・コースト構想は、東日本大震災及び原子力災害によって失われた浜通り地域等の産業を回復するため、当該地域の新たな産業基盤の構築を目指す国家プロジェクトです。

重点分野として①廃炉、②ロボット・ドローン、③エネルギー・環境・リサイクル、④農林水産業、⑤医療関連、⑥航空宇宙の6分野におけるプロジェクトの具体化を進めています。



#### 廃炉

浜通り地域等の復興に必要な廃炉を進めるため、国内外の英知を結集し、研究開発と人材育成を進めるとともに、取組の効果を産業面にも波及させ、浜通り地域等に産業の集積を図ります。



#### ロボット・ドローン

「浜通りロボット実証区域」では、災害対応や物流・インフラ点検等の分野で活用が期待されるロボットやドローンの研究開発・実証試験を積極的に呼び込んでいます。「福島ロボットテストフィールド」を中核として、浜通り地域等へのロボット産業の集積を図ります。



#### エネルギー・環境・リサイクル

再生可能エネルギーを核とした産業の育成・集積を図り、地域経済の復興・再生に取り組んでいます。



#### 農林水産業

ICTやロボット技術等の開発・実証を進めるとともに、これらの先端技術を取り入れた先進的な農林水産業を全国に先駆けて実施し、浜通り地域等の農林水産業の復興・再生を進めています。



#### 医療関連

高齢化や医療・介護人材の不足が進む浜通り地域等において、医療関連産業の集積とともに、企業等の新規参入を促進しています。



#### 航空宇宙

航空宇宙産業の育成・集積に向けて、参入する企業の支援や産業を担う人材育成に取り組んでいます。

### お申し込みはコチラから [必要事項をご記入の上お申し込みください]

会場	ふくしま医療機器開発支援センター 大研修室	定員	100名 (会場参加50名・オンライン参加50名) 見学会30名(先着順)
募集締切	申込み先着順で、定員になり次第締め切らせていただきます。		
お申込み・お問い合わせ先	<p><b>必要事項をご記入の上、FAX、E-Mailにてお申し込みください。</b>          公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会 [担当：横山・柴田]          〒970-8026 いわき市平字田町120番地 LATOV 6階 いわき産業創造館内  <b>TEL:0246-21-7570 FAX:0246-21-7571</b>          E-MAIL icsn@iwaki-sangakukan.com URL https://iwaki-sangakukan.com</p>		

企業名		どちらかに○をつけてください	会場参加 ・ オンライン参加	
所属・役職			見学会	参加 ・ 不参加
参加者名	ふりがな	連絡先	電話	
	氏名		FAX	
			メール	